

Tokyo Contemporary Art Award について

本賞は、海外での展開も含め、更なる飛躍とポテンシャルが期待できる国内の中堅アーティストを対象とした現代美術の賞です。アーティストのキャリアにとって最適な時期に最善の支援内容を提供する必要性を重視し、受賞者の選考は、選考委員によるアーティストのリサーチやスタジオ訪問により、制作の背景や作品表現、キャリアステージへの理解を深めた上で行われます。受賞者に対しては、海外での活動支援のほか、東京都現代美術館での展覧会およびバイリンガルでのモノグラフ（作品集）の作成など、複数年に渡る継続的な支援を行います。

【これまでの受賞者】

- 第1回 TCAA 2019-2021 風間サチコ / 下道基行
 第2回 TCAA 2020-2022 藤井光 / 山城知佳子
 第3回 TCAA 2021-2023 志賀理江子 / 竹内公太
 第4回 TCAA 2022-2024 サエボーグ / 津田道子

Tokyo Contemporary Art Award 2022-2024 概要

【支援内容】

- 賞金 300 万円
- 海外での制作活動支援 / 上限 200 万円（旅費、滞在費、調査・制作費等）
- 展覧会実施（東京都現代美術館）
- モノグラフ（作品集）の作成・海外発信支援

【スケジュール】



【選考委員】 ※肩書は 2021 年選考会実施時のもの

ソフィア・ヘルナンデス・チョン・クイ	クンストインスティテュート・メリー ディレクター
高橋瑞木	CHAT (Centre for Heritage, Arts and Textile) エグゼクティブディレクター兼チーフキュレーター
キャロル・インハ・ルー	北京中間美術館 ディレクター
野村しのぶ	東京オペラシティアートギャラリー シニア・キュレーター
鷲田めるろ	十和田市現代美術館 館長
近藤由紀	トーキョーアーツアンドスペース プログラムディレクター (公益財団法人東京都歴史文化財団東京都現代美術館トーキョーアーツアンドスペース事業課長)

【選考会運営事務局】

特定非営利活動法人アーツイニシアティブトウキョウ [AIT/エイト]